

もみじ

105



発行：放送大学福島学習センター
機関誌

〒963-8025

郡山市桑野1丁目22-21

TEL 024-921-7471

いわきサテライトスペース

TEL 0246-22-7318

<https://www.ouj.ac.jp>

—もみじの由来—

福島学習センターの建物は、もみじ館と呼ばれ、郡山女子大学発祥の地である。青葉の頃、紅葉の時期それぞれに美しい色どりが心をなぐさめる。当センター機関誌の名称としてまことにふさわしい。

重要!

お知らせ

◆面接授業や学習センター等の重要な情報については、システムWAKABA及び福島学習センターウェブサイトに掲載いたしますので、必ず週に1度はチェックするようにしてください。

システムWAKABA

<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>

福島学習センターウェブサイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukushima/>

◆学習センター閉所日について

毎週月曜日・4月30日(火)～5月7日(火)

あわせて『利用の手引き』の日程表、もしくは福島学習センターWebサイトのセンタースケジュールもご確認ください。7月以降の臨時閉所日については、次号の『もみじ』でお知らせします。

◆システムWAKABA等の不正利用を防ぐためパスワード変更をお願いします。

在学生の方：初期パスワードのままですと、システムにログインできなくなります。

ログインできない方は学生サポートセンター(電話：043-276-5111)・教務課教務係(e-mail：kyomuka@ouj.ac.jp)・学習センターにご連絡下さい。

新入生の方：速やかに、初期パスワードを変更してください(システムWAKABAログイン後、トップ画面の「パスワード変更」で変更できます)。

◆機関誌『もみじ』及び『利用の手引き』の配布方法について

配布方法については、福島学習センターウェブサイト内の「機関誌紹介」及び「各種お手続き」(下記URL)に配布方法が掲載されています。配布希望者の方はウェブサイト参照の上、お手続きをしてください。

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukushima/about/magazine.html>

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukushima/procedure/>



放送大学の学びを再考する

福島学習センター所長 中田 スウラ

放送大学は、放送大学学園法に基づき1983(昭和58)年に設置され、昨年には開設40周年を迎えました。放送大学の英語表記は「The Open University of Japan」となり、そこに本学の教育理念が表されています。すなわち、放送大学は、「いつでも、どこでも、誰でも」が自由に学べる〈開かれた高等教育機関〉です。この〈開かれた大学〉の理念を支えるキーワードは「自由」、「主体性」、「共同性」と言えるかもしれません。学習者がそのライフスタイルに合わせて自由に教育機会を活用し、自分の主体的な判断に基づき課題を選択しそれについて学びを進めていく。さらにはその学びを周囲の学生やゼミと一緒に検証し深めていく。ここに、放送大学の基本があります。

放送大学におけるこの自由な学習意欲の尊重は、入学試験がないことにも通じます。ただし、放送大学で目指す「自由」な学習が放任や利便性と結びつけられた場合には、それは、意欲や興味の表面的な推移等に大きく左右され、その「主体性」の質と深化は常に厳しく問い直されることとなります。「自由」な学習は「主体性」と表裏一体となった時はじめて力を得ます。

また、放送大学は、主体的で自由な学びを意図するため、通信制・遠隔授業を得意とする特徴があります。時間や空間の拘束性を越えて、居ながらにして全国の開講科目を活用できる優位性があります。ただし、これもまた、「通信制・遠隔授業」であるだけに、一人でBSラジオやBS放送授業を受講すると言った「個別」学習に偏重しかねない側面もあります。最近ではこうした課題に対応するため、講師と学生との双方向での意見交換や質問ができるオンライン授業やWeb授業が新たに導入され始めています。もちろん、対面による「面接授業」や「客員教員ゼミ」は既に導入されており、個別学習への偏重を改善する工夫がなされています。

このように、放送大学の教育理念を振り返ると、学習者のライフスタイル合わせた学習を支えるために、「自由」と「主体性」を大事にしながらも、その理解は個々人の利便性の追求に墮するものではありません。学習の「個別性」が持つ一種の「危うさ」を乗り越え、個別自主的に取り組んだ学習課題の設定を大事にしながらも、講師や周囲の学生と一緒にその課題・問題意識を対話的に共同的に発展させていく〈対話的学習過程〉をも担保する視点が含まれた教育理念であることがわかります。学習者がもつ自主的な課題設定は、対話的・共同的な学習過程に裏打ちされてこそ、さらなる主体的な問題意識へと深化し、その課題解決の道筋へと接近できます。自分と他者との考えや意見・価値観をめぐる〈差異〉と〈共通性〉に学び、課題解決の第三の道筋を対話的に創造していく学習過程の展開こそが重要となるはずで

今日、ロシア・ウクライナ問題など国際問題が多数勃発しています。互いの地域・歴史・文化・伝統・社会・経済的状況等の〈差異〉と〈共通性〉を確認しながら、互いにとって選択できる「第三の道」を対話的に創造できるかが、問われています。同じ時代を生きる私達にも、放送大学での学びの展開の向こうに、「第三の道」の創造に参画する扉が開かれるはずで

放送大学での学びの活性化を大いに期待します。

令和6年度 第1学期 ゼミのお知らせ

—ゼミの受講について—

ゼミは、客員教員がテーマに沿って授業を行います。ただし、面接授業とは違い、一方的に授業をすすめるものではありません。学生さんと対話しながら授業を行っていきます。1回ごとに行われていますので、途中からでも参加できます。ゼミを受講する場合の申し込み・授業料は不要です。正規の単位にはなりません。積極的な参加をお待ちしております。
※都合により、日程が変更になる場合があります。その都度、館内に掲示してお知らせいたします。なお、日程の確認は電話での問い合わせも可能です。

テーマ 「ホモ・サピエンスの誕生と 日本列島への到達」



會田 容弘 先生

会場 福島学習センター

講義概要

遺伝子研究の進歩により、人類進化の過程が飛躍的に明らかになってきました。遺伝子研究では我々ホモ・サピエンスは10万年から20万年前にアフリカで誕生したとされています。では考古学研究ではそれがどのように証明されているのでしょうか。考古学は彼らが作った道具や生活の痕跡を明らかにします。考古学の方法で彼らが世界中に拡散した道筋をお話します。

アフリカのホモ・サピエンスはホモ・エルガスターから進化したと考えられています。ブロンボス洞窟やクラッシー・リバー洞窟からホモ・サピエンスが作り使った進歩した石器が発見されています。

- 1 4月6日(土) 13:00~14:30
- 2 4月13日(土) 13:00~14:30
- 3 5月11日(土) 13:00~14:30
- 4 5月12日(日) 13:00~14:30
- 5 6月1日(土) 13:00~14:30
- 6 6月8日(土) 13:00~14:30
- 7 6月15日(土) 13:00~14:30

10万年前に中東ではホモ・サピエンスとネアンデルタール人がその居住地を巡って複雑な様相を示しています。

ヨーロッパではネアンデルタール人の居住域が狭まり、ホモ・サピエンスの分布が広がります。

ヨーロッパのホモ・サピエンス。彼らは様々な道具や芸術作品を製作しました。卓越した石器作りを見てゆきます。

ヨーロッパのホモ・サピエンスは洞窟壁画など、たくさんの芸術作品を残しています。

アジアのホモ・サピエンス。アジアで発見されたホモ・サピエンスの人骨とその遺跡を中心に話します。

日本のホモ・サピエンス。日本列島に到達した人類遺跡から出土した石器を中心に話します。

テーマ 「現代社会の“こころ”を考える」



五十嵐 敦 先生

会場 福島学習センター

講義概要

前年度に引き続き、日本心理学会「心理学ワールド」からいくつか選んで、皆さんと一緒に読み進めます。“こころ”の研究動向や関連領域などを探ってみましょう。ご興味のある回だけの参加でもかまいません。皆さんと情報交換をしながら一緒に学びたいと思います。各資料は、ネットで検索しダウンロードできます。事前にざっと目を通しておいてください(不明の際は準備しますのでご安心を)。予定変更などの際はご容赦願います。

- 1 4月7日(日) 13:00~14:30 「文化とメンタルヘルスおよび文化に適合した支援への方向付け」心理学ワールド76(2017)
- 2 4月14日(日) 10:00~11:30 「「思いやり」のパラドックス」心理学ワールド76(2017)
- 3 5月18日(土) 10:00~11:30 「自己調整学習に基づく自己の強みの意識化～障害当事者の発達の变化より」心理学ワールド100(2023)
- 4 5月19日(日) 15:00~16:30 「自己肯定感が育つ場所」心理学ワールド100(2023)
- 5 6月1日(土) 10:00~11:30 「セルフ・コンパッションと「あるがまま」」心理学ワールド87(2019)
- 6 6月30日(日) 10:00~11:30 「アクセプタンス&コミットメント・セラピーのこれから」心理学ワールド87(2019)
- 7 7月6日(土) 10:00~11:30 「暮らしの中の発想」心理学ワールド64(2014)

令和6年度 第1学期 ゼミのお知らせ

テーマ 「ロジスティクスのOR」



石川 友保 先生

会場 福島学習センター

講義概要

オペレーションズ・リサーチ(OR)は、問題解決のための科学的な手法です。ORは様々な分野で使うことのできる手法であり、その一つの分野に「ロジスティクス」があります。本ゼミでは、ロジスティクスにおいて、どのようにORが使われているのかを学びます。

- 1 4月7日(日) ロジスティクスにおけるOR
10:00~11:30 アプローチ
- 2 4月21日(日) 需要予測
10:00~11:30
- 3 5月12日(日) 意思決定
10:00~11:30
- 4 5月26日(日) 輸送計画
10:00~11:30
- 5 6月9日(日) 配送計画
10:00~11:30
- 6 6月23日(日) ネットワーク
10:00~11:30
- 7 7月7日(日) ネットワークフロー
10:00~11:30

テーマ 「英国の文学を通して社会と文化と人びとを読む(その3)」



高田 英和 先生

会場 福島学習センター

講義概要

今年度は、近現代の、英国の、文学(児童文学を含む)を読みます。文学テキストを通して、時代背景および社会／文化的な事象(友情、愛、階級など)を同時に深めていきます。また、映像等を用いて文学作品の受容について、さらに、可能であれば(児童)文学の成り立ちとその意義についても、考察します。授業では、各自、予習してきたものをもとに、質疑応答、ディスカッションなどの活動を、主体的に行っていきます。

- 1 4月13日(土) はじめに
10:00~11:30 ——授業概要の説明、作品／作者とその時代について
- 2 4月20日(土) 英文学と社会①
10:00~11:30 ——人間と動物
- 3 5月11日(土) 英文学と社会②
10:00~11:30 ——金(マネー)と愛
- 4 5月25日(土) イギリス文学と文化①
10:00~11:30 ——都会と田舎
- 5 6月8日(土) イギリス文学と文化②
10:00~11:30 ——大人と子ども(少女と少年)
- 6 6月15日(土) 人びとの／とEnglish Literature
10:00~11:30 ——国家と国民
- 7 6月29日(土) おわりに
10:00~11:30 ——さまざまな国、社会／文化における受容について

—ゼミの受講について—

ゼミは、客員教員がテーマに沿って授業を行います。

ただし、面接授業とは違い、一方的に授業をすすめるものではありません。学生さんと対話をしながら授業を行っていきます。

1回ごとに行われていますので、途中からでも参加できます。ゼミを受講する場合の申し込み・授業料は不要です。正規の単位にはなりません。積極的な参加をお待ちしております。

※都合により、日程が変更になる場合があります。その都度、館内に掲示しお知らせいたします。なお、日程の確認は電話での問い合わせも可能です。

テーマ「議論を深めましょう」



山田 紀浩 先生

会場 いわきサテライトスペース

講義概要

本学期的ゼミでは单元ごとの主テーマを意見交換等によって検討し、テーマをより掘り下げて考えることを目的とします。例えば第1回目のテーマである「社会を科学するとはどういうこと？」では、社会科学について簡単な書籍の輪読あるいはレクチャーをした後に、現在の社会問題(各自の関心事)についての洞察力を深めることが、この回の到達目標です。なお各テーマは受講生との話し合いで変更することもあります。

- 1 4月6日(土) 社会を科学するとはどういうこと？
10:00~11:30
- 2 4月20日(土) 本の歴史について
10:00~11:30
- 3 5月11日(土) いわきの郷土史について(徳一を中心に)
10:00~11:30
- 4 5月25日(土) ダイバーシティ社会での異文化理解について
10:00~11:30
- 5 6月8日(土) 東洋社会と儒教について
10:00~11:30
- 6 6月29日(土) 西洋社会とギリシャ哲学・キリスト教について
10:00~11:30
- 7 7月6日(土) 社会と私について
10:00~11:30

※会場については変更の可能性がありますので、いわきサテライトスペースもしくは福島学習センター Web ページでご確認ください。

所長カフェのご案内

興味関心のあること、疑問に思っていることを調べてレポートにまとめてみたいと考えている方は少ないと思います。所長カフェでは、1人1人が立てた問いや調べてきたことを相互に共有する場としたいと思います。関心の異なる方々との交流は自分の知らない世界を発見する窓口となるでしょう。少し覗いてみようという方でも歓迎します。月1回中~下旬の水曜日ないしは木曜日を基本に、13:30~15:00くらいで開店します。

- 4月24日(水) ガイダンスと交流
- 5月23日(木) 第1回 興味関心・疑問を語りあう
- 6月20日(木) 第2回 課題の整理・文章化
- 7月25日(木) 第3回 課題の発展・発表

卒研ガイダンスのご案内

卒業研究や修士論文に挑戦しようと思っっている方で、進め方やテーマ設定等で悩んでいる方いませんか。ガイダンスを下記の日程で行います。全体のガイダンスの後に個別の相談にも応じますので、関心のある方はご出席ください。

2024年6月29日(土) 13:30~15:30 於福島学習センター

学生サークル紹介

福島登山サークル



登山サークルでは、登山を通じ、体力、気力を養うとともに仲間意識の高揚と親睦を図ることを目的として活動を行っています。また気候や環境を肌に触れ、動植物の観察などを通じ自然の理解を深めます。名湯を探し、入浴するのも楽しみの一つです。

山行はほぼ月1回、県内各地の山を中心に1～2回は宿泊し、日本百名山にも登ります。

令和5年は、4月須刈岳(西会津)、5月燧ヶ岳(桧枝岐)・三森山(いわき市)、6月三坂山(雨で中止)、7月三岩岳(南会津町)、8月越後駒ヶ岳(新潟)、9月水石山(いわき市)、10月和尚山(雨で銚子ヶ滝往復)、11月童子山(葛尾村)、12月高土山：芋煮会(須賀川市)に登りました。その中でも須刈岳から見た雪を抱いた飯豊、燧ヶ岳から見た尾瀬ヶ原や至仏山、三岩岳山頂から見える雲海は印象的でした。

個々人の希望と体力にあった山を選んで登山を楽しめればと思っています。



入会希望 問い合わせ先 (会長) 高橋八重子 TEL/FAX024-944-8342

(幹事) 齋藤 芳久 TEL/FAX024-546-8676 携帯080-1809-0046 e-mail: saito-y@chive.ocn.ne.jp

会津学知会

会津学知会は、在籍生及び卒業生、同窓会会員が会員です。共同学習を通じて自己啓発を図り、学習の輪を広げています。また、会員間の交流と親睦を深めることで、生涯学習の実践と地域ボランティア活動を目指して活動しています。主な活動内容は以下の通りです。

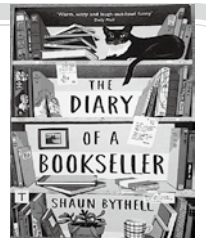
1. 定例会：会員相互による会員が講師となつての学習会です。
2. 歴史散策：会津地域の観光名所でない埋もれた歴史の痕跡を探る活動です。
3. ミニ講演会：歴史・文化・地域活動などの専門家を講師に招いての講演会です。
4. 年会費：1,000円

活動名	期間	場所
定例会	毎月第二日曜日	会津稽古堂
歴史散策	10月	市内現地
ミニ講演会	11月	会津稽古堂

活動内容はホームページにて公開しております。ぜひご入会下さい。お待ちしております。

会津学知会ホームページ：<https://aizugakutikai.yaekumo.com>

Book Club



「Book Club」は英米文学作品の原書を輪読している同好会です。この会は福島学習センターの英語ゼミ実施日に合わせて、第1学期(4月～7月)と第2学期(10月～12月)の期間に月2～3回、土曜または日曜日に1回90分程度で開催しております。今はショーン・バイセル著『THE DIARY OF A BOOKSELLER』を輪読しております。この書はイギリス屈指の大古書店の店主バイセル氏が日々営業する中で感じ、考えたことを書き留めた日記を元に編成し、読み物として出版したもので、どのページからでも読めるものです。店主・店員のお客との人間味豊かなやり取りとふるまいが自由自在に表現されており、さらにお客の一風変わった言動なども生き生きとした文章で綴られており、それらの口吻を読み取ることができるのがこの本の最大の魅力となっております。一読してもらいたい本です。詳しいことは下記に問い合わせてください。

会長 清田直樹 024-952-2169 事務局 根本芳則 080-1835-3863

事務室からのお知らせ

◆学生証の発行について

福島学習センター及びいわきサテライトスペースでは **4月5日(金)14時以降**から学生証を交付いたします。次の学生の方は、所属する学習センター窓口で手続きを行ってください。

〔4月に入学(再入学を含む)した学生の方→入学許可書を持参してください。
〔学生証の有効期限切れ(全科履修生：令和6年3月末)の方→古い学生証を持参してください。

郵送による発行を希望する方は①入学許可書又は古い学生証、②身分証明書(顔写真付き)のコピー、③返信用封筒(長3封筒・宛名明記・切手244円分貼付)を同封のうえ、所属学習センターへ送付してください。

◆通信指導の提出について

4月から登録した科目及び再提出の方は、**5月15日(水)～5月29日(水)大学本部必着**で送付してください。通信指導問題は基本的に印刷教材と一緒に発送しますが、**5月8日**までに届かない場合は大学本部(043-276-5111)に連絡してください。提出期限を過ぎて到着したものは受理できませんので、余裕を持って作成してください。

提出については、一部の科目を除き、郵送によるもののほか、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web通信指導」が利用可能です。詳しくは、システムWAKABA(「キャンパスライフ」⇒「学内連絡」)をご覧ください。

◆住所等変更届

現住所、連絡先の電話番号に変更があったときは、速やかに手続きしてください(システムWAKABAからも変更できます)。現住所の変更は、最寄りの郵便局にも「転居届」を提出してください。

◆学生用駐車場について

福島学習センターでは、**令和3年10月より、学生用駐車場が大東銀行事務センター手前の郡山開成学園敷地に変更になりました**(福島学習センターWebサイト「この学習センターについて」→「アクセス」にてご確認ください)。学生用駐車場を利用する際には、利用許可証が必要になります。学習センター事務室で駐車場利用許可証交付願に車種とナンバーを記入し、申請してください。

郵送で申請する場合は、①学生証または入学許可書のコピー、②放送大学駐車場利用許可証交付願(福島学習センターWebサイト「この学習センターについて」→「アクセス」→「交通案内」に様式有)、③返信用封筒(宛名明記、切手貼付)を同封のうえ、福島学習センター宛に送付してください。

面接授業 開設科目一覧

2024年度1学期福島学習センター開設科目

科目コード	科目区分	時間	科目名	担当講師	実施日	定員	受付期限
2637480 320(中級)	専門科目 社会と産業	1時限~4時限 (9:30~16:40)	経済と家庭経営	長谷川貴弘	4月13日(土) 4月14日(日)	24	受け付けません
2637502 320(中級)	専門科目 人間と文化		古文書から見る江戸時代の社会	小松 賢司	4月13日(土) 4月14日(日)	24	受け付けません
2637448 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限~4時限 (9:30~16:40)	物忘れ予防、認知症予防	井出 訓	4月20日(土) 4月21日(日)	24	受け付けません
2637510 320(中級)	専門科目 人間と文化		危機の時代のドイツ文学	高橋 優	4月20日(土) 4月21日(日)	24	受け付けません
2637421 120(中級)	基盤科目 外国語	1時限~4時限 (9:30~16:40)	英語で学ぶ異文化理解	高木 修一	5月11日(土) 5月12日(日)	24	4月26日(金)
2637472 320(中級)	専門科目 心理と教育		思考と記憶の心理学	進藤 聡彦	5月11日(土) 5月12日(日)	24	4月26日(金)
2637529 320(中級)	専門科目 人間と文化	1時限~4時限 (9:30~16:40)	日本古代の国家形成を考える	大平 聡	5月18日(土) 5月19日(日)	30	5月11日(土)
2637413 120(中級)	基盤科目	1時限~4時限 (9:30~16:40)	STEAM実践学修	中田 文憲	5月25日(土) 5月26日(日)	24	5月18日(土)
2636387 320(中級)	専門科目 心理と教育		心理学実験2	木暮 照正	5月25日(土) 5月26日(日)	24	5月18日(土)
2637456 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限~4時限 (9:30~16:40)	入門食品微生物学	澤渡 優喜	6月1日(土) 6月2日(日)	15	5月25日(土)
2637499 320(中級)	専門科目 社会と産業		社会的な見方・考え方で観る社会	野木 勝弘	6月1日(土) 6月2日(日)	24	5月25日(土)
2636409 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限~4時限 (9:30~16:40)	心理学実験3	木暮 照正	6月8日(土) 6月9日(日)	24	6月1日(土)
2637537 320(中級)	専門科目 自然と環境		環境問題の歴史と今後の展望	押尾 茂	6月8日(土) 6月9日(日)	24	6月1日(土)
2636220 110(初級)	基盤科目	1時限~4時限 (9:30~16:40)	新・初歩からのパソコン	菅野 浩子	6月15日(土) 6月16日(日)	5	6月8日(土)
2637545 320(中級)	専門科目 自然と環境		見て触って学ぶ超伝導	渡辺 孝夫	6月15日(土) 6月16日(日)	24	6月8日(土)
2637430 220(中級)	導入科目 情報	1時限~4時限 (9:30~16:40)	アイシーティー教育の理解と体験	山口 猛	6月22日(土) 6月23日(日)	20	6月15日(土)
2637464 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限~4時限 (9:30~16:40)	被災者の生活支援と地域福祉	鈴木 典夫	7月6日(土) 7月7日(日)	30	6月29日(土)

※敬称略。放送大学Webページや面接授業時間割表冊子などでシラバスの内容をご確認ください。

2024年度1学期いわきサテライトスペース開設科目

科目コード	科目区分	時間	科目名	担当講師	実施日	定員	受付期限
2637600 320(中級)	専門科目 自然と環境	1時限~4時限 (9:30~16:40)	みて、造って考える環境	松井 素子	5月11日(土) 5月12日(日)	24	4月26日(金)
2637561 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限~4時限 (9:30~16:40)	障害学概論	田中みわ子	5月18日(土) 5月19日(日)	24	5月11日(土)
2637570 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限~4時限 (9:30~16:40)	良好な人間関係のための心理学	宮村りさ子	5月25日(土) 5月26日(日)	24	5月18日(土)
2636387 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限~4時限 (9:30~16:40)	心理学実験2	末次 晃	6月1日(土) 6月2日(日)	24	5月25日(土)
2637596 320(中級)	専門科目 人間と文化	1時限~4時限 (9:30~16:40)	中東不思議ものがたりの考古学	長谷川 奏	6月8日(土) 6月9日(日)	24	6月1日(土)
2637588 320(中級)	専門科目 社会と産業	1時限~4時限 (9:30~16:40)	アントニオ・ネグリの思想	飯村 祥之	6月29日(土) 6月30日(日)	24	6月22日(土)
2637553 120(中級)	基盤科目 外国語	1時限~4時限 (9:30~16:40)	映像資料から学ぶ中国語と文化	城山 陽宣	7月6日(土) 7月7日(日)	24	6月29日(土)

※敬称略。放送大学Webページや面接授業時間割表冊子などでシラバスの内容をご確認ください。

福島学習センター・いわきサテライトスペース開設科目に係る 面接授業追加科目登録申請について

～まだ空席がある面接授業(スクーリング)について履修者を追加募集しています～

●面接授業について

面接授業(スクーリング)は、教室などで教員から直接受ける授業のことをいいます。面接授業は全て、1科目1単位です。全科履修生は、卒業するために面接授業又はオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。選科・科目履修生は必修ではありませんが、自分の学習したい内容にあわせた面接授業を受講することができます。空席のある科目について追加で科目登録ができますのでご案内いたします。

教科書・参考書について

教科書は講義の中で使用するものです。必ず各自で購入してください。教科書がないと授業だけでなくレポートの執筆にも影響することがあります。

参考書は必ず購入しなければならないものではありませんが、講義を理解するうえで参考になるものです。学習センター図書室で閲覧できるものもあります。

学生教育研究災害傷害保険について

要保険加入の科目は「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄学習センターにて加入してください。

開設科目の確認

- ・面接授業開設科目一覧
- ・面接授業時間割表[北海道・東北ブロック]
- ・放送大学Webページ
- ・システムWAKABA
- ・学習センター掲示

※福島・いわき以外で開設の面接授業については開設する学習センターに問い合わせてください。

●申し込み方法

空席を確認してください

空席発表 令和6年4月13日(土) 12時

●開設科目の空席状況が発表になります。

学習センター・サテライトスペースの掲示板・放送大学Webページ・電話(024-921-7471)で確認できます。

希望する面接授業の事前申請をしてください

事前申請期間 令和6年4月13日(土)～17日(水)

●郵送または直接来所して事前申請をしてください。 電話・FAX・Eメールによる受付はできません。

	来 所	郵 送
必要なもの	科目追加登録申請書 学生証(学生証持参なら 代理人でも可)	科目追加登録申請書 (学生証写し添付)
申請方法	福島学習センター及びいわきサテライトスペースへ学生証を持参して来所する	福島学習センターへ封書の表に「科目追加登録申請書在中」と朱書きし郵送

事前申請期間

追加登録発表

追加科目登録者を決定します

●事前申請者に対し、申請の結果(可否)を登録開始日の4月18日(木)、10時30分～12時の間に電話で連絡します。

なお、この時間に連絡がとれなかった方は、15時までに024-921-7471まで電話してください。

上記以後、追加科目登録期間が変わります

4月～7月開講の授業：4月18日(木)～科目ごとに定められた追加登録受付期限日

授業料について

●授業料の支払について

納付は学習センター窓口又は郵送でお願いします。なお、追加科目登録受付期間中、空席が生じている科目については、先着順で受け付けいたしますので、授業料を添えて申し込んでください。また、お釣りのないようにご準備ください。

●授業料を郵送する場合

- 【授業料】 ◆現金書留又は郵便為替 6,000円
【返信用封筒】 ◆宛名明記
◆84円切手添付
◆長形3号

追加科目登録受付期間

2024年度（令和6年度）第1学期

面接授業（ _____ 学習センター
サテライトスペース 開設科目）科目追加登録申請書

学 生 番 号	_____ - _____ - _____
---------	-----------------------

氏 名	_____	
連 絡 先	〒 _____	電 話： (_____) メー ル： _____

学生証（写）貼付欄

（郵送の場合は、学生証（写）の添付のない申請書は無効です）

- 一度登録した科目の変更・取消、授業料の返還はできませんので、あらかじめご了承ください。
- 追加登録申請書は郵送する前に必ず（写）をとり保管しておいてください。

希望	科 目 コー ド	クラス	科 目 名	第1回目の日程
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

備考
